

## 諏訪広域公立大学事務組合公立大学法人評価委員会委員からの意見等について

- 1 自ら将来を開拓でき主体性ある人材の育成と輩出に関する目標を達成するためにとるべき措置関係
  - ・ 学生が地元の企業に就職する、あるいは地元の企業で使い物になるという前提で、人材育成していただけると大変ありがたい。
  - ・ 入学者の県内比率 30%、県内企業への就職率 50%という目標は素晴らしい。
  - ・ 大学院の収容定員がとても少ない。
  - ・ 大学院への進学率の増加を図るという計画だが、是非、大学院への進学者を増やしていただくとともに、大学院での教育研究体制の充実を図ってほしい。
  
- 2 先端的研究の取組と研究成果の創出に関する目標を達成するためにとるべき措置関係
  - ・ 学部共通教育や体育や英語の教員の方も常勤である限りは、研究をやっていくことが良い。
  - ・ 工学系大学として研究レベルを保っていくためには、やはり教育と同時に研究もしていかなければならないので、大学院生数の増加というのは非常に重要。
  - ・ 研究のパワーアップを具体的にどうしていけば良いかということも検討すべき。
  - ・ 科学研究費の採択・実施件数について、新規採択だけで年に 10 件というのは、とても素晴らしい目標である。
  - ・ 大学での研究促進のためにも是非、教員の方々に科学研究費補助金等を積極的に取りにってほしい。この他にも、国・県等の関係機関や民間財団等の研究費もあると思うので、産学連携センターに配置される専門コーディネーターも活用しながら、自己財源確保に努めてほしい。
  - ・ 文部科学省の科学研究費補助金だけでなく、厚生労働省や農林水産省などの科学研究費も幅広く見ていただきたいし、科学研究費ではなくても公的な資金援助はたくさんあるので、是非しっかりとっていただきたい。
  - ・ 公立化にあわせて研究の実施体制を強化するために、新設される地域連携研究開発機構に5つの研究部門を設置するとのことだが、現在、医療用精密機器の開発を受託する機会が増えてきているので、是非、大学のやる気のある先生方の知恵もお借りしながら、一緒に研究開発を行っていきたい。医療用機器の開発には多額の研究費が出るケースもあるので、チャレンジしてほしい。
  
- 3 地域産業・文化の振興及び知的資源の社会還元に関する目標を達成するためにとるべき措置関係
  - ・ 若い学生が地元のイベントに参加することは、地元の方も非常に嬉しいし、それによって盛り上がり方が変わっていく。地元の良さを活かして、学業と地域愛が両立できることが中期計画の具体性に結びついているととても良い。
  - ・ 公立化に伴い、地元貢献等について深く書いていただいているが大変ありがたい。
  - ・ 県でも次期総合5ヶ年計画の地域計画において、ものづくりの地である諏訪地域に公立諏訪東京理科大学があり、大学と連携した人材の確保と育成というのを掲げている。

- ・産学官金連携による交流活動やネットワークの強化で、例えば、岡谷の工業技術総合センターの精密部門や技術専門校等、長野県も公立諏訪東京理科大学と連携をしていければ地元の方々の役に立つのではないか。
- ・県でも諏訪湖創生ビジョンの計画を立てており、色々なところで若い方に参加していただきたいとの意見もあるので、諏訪地域に関する取組に学生にも参加していただければ、地元への愛着というところにもつながる。
- ・茅野駅前のワーキングスペースへも学生がたくさん出入りするようになれば、地元の企業の方と交わる機会も増えるのではないか。
- ・公立化により地域の大学になるのだから、諏訪地域ひいては長野県の地域課題の解決に貢献し続ける高等教育機関になってほしい。また、そのことで学生が諏訪地域や長野県を好きになり、他県出身の学生であっても県内で就職するように尽力してほしい。

#### 4 大学の教育研究及び法人経営の体制・環境整備に関する目標を達成するためにとるべき措置関係

- ・働き方改革という視点で、教員がオーバーワークにならないような計画が必要。
- ・教育研究について、常勤のスタッフのみを活用するのか、あるいは地域の会社の方に手伝ってもらえるのか、そういった計画も必要。

#### 5 その他（全体をとおして）

- ・私立大学からの継続の部分と、公立化により新しく取り組んで行く部分とが、上手くミックスされており、とても良くできている。
- ・中期目標や中期計画をたてたら、初年度はこの部分に取り組み、最終的に6年後こういう形にする、というように計画を落とし込んでいくが、初年度の重点的な事項を計画してほしい。
- ・地元就職をすることの大前提として、地元への愛着心がとても重要。地元への愛着心に関する数値目標を入れてほしい。
- ・4年間で、地域愛や学校愛をどのようにしていくかというのは、是非、計画の中でももう少し具体的な案として盛り込んで行った方が、評価も含めてわかりやすい。
- ・地方の公立大学ということもあるので、学業と地域愛の両立ということは非常に大切。
- ・国道152号線沿いに学生向けのマンションが結構建っているが、その辺りは外灯がなくとても暗いので対応いただきたい。
- ・安心して通学できる整備環境をどう整えるかということがとても重要。
- ・大学まで安心して安全に通えるというイメージ作りも非常に大事。
- ・食堂については現状のままでよいのかと思う。学生向けのカフェテリアスペースのようなものがあつたりすると、学生が学内にいる時間が長くなるのではないか。